

家畜伝染病の深刻な現状と有効な対策

——口蹄疫と鳥インフルエンザを中心として——

動物衛生研究所 津田 知幸 氏

日 時：2011 年 3 月 19 日（土）午後 1 時 30 分～4 時 30 分

会 場：東京・新宿農協会館 8 階 大会議室

講 師：津田 知幸 氏（動物衛生研究所 企画管理部長）

昨年、宮崎県で口蹄疫が猛威をふるい、多数の牛がと殺されました。数年前に、鳥インフルエンザが我が国 70 年来の発生で、多くの鶏が処分されました。ごく最近、韓国での口蹄疫感染が深刻に報ぜられています。イギリス、オランダが、以前ひどい被害にあっています。こうした世界的に発現している各種の家畜伝染病は、それぞれの畜産業にとり致命的な打撃を与えます。しかも、家畜伝染病の伝播解明とその基本的な解決策は未だしの状況にあります。しかし、対応はしなければなりません。

本例会では、これら家畜伝染病に関する科学的知見と実情に詳しい動物衛生研究所の津田 知幸先生を講師としてお招きし、基本的な知識の説明とともに、今日の問題の解明をして頂きます。

JSA 会員も非会員の方も、ぜひ誘い合わせてお運びください。

会 費：ありません

会 場：東京・新宿農協会館 8 階 大会議室
J R 新宿駅 南口 下車、歩いて 5 分

渋谷区代々木 2-5-5 Tel 03-3374-4381

連絡先：参加希望者は 日本科学者会議まで

Tel : 03-3812-1472

Fax : 03-3813-2363

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-9-15

茶州ビル 9F

ホームページ <http://www.jsa.gr.jp>

